

# 若林政枝姉 納骨式

2011年10月1日午前11時

式場：清水草薙教会

司式：村上 定幸師  
聖書朗読：大石 操兄  
奏楽：村上 真理子姉

前奏

讃美 新聖歌303「安かれ わが心よ」

聖書朗読 イザヤ書 40：27～30

教会の祈り 堀場 昭司兄

説教 「平安の毎日」

讃美 新聖歌510「主よ御許に」

あいさつ 若林 克彦兄

頌栄 新聖歌63「父 御子 御霊の」

祝福の祈り

後奏

※讃美の後、清水キリスト者共同墓地に向います。

※プログラムは墓地までお持ちください。

## 聖書 イザヤ書 40章27節～30節

ヤコブよ、なぜ言うのか

イスラエルよ、なぜ断言するのか

わたしの道は主に隠されている、と

わたしの裁きは神に忘れられた、と。

あなたは知らないのか、聞いたことはないのか。主は、どこしえにいます神

地の果てに及ぶすべてのものの造り主。倦（う）むことなく、疲れることなく

その英知は究めがたい。

疲れた者に力を与え

勢いを失っている者に大きな力を与えられる。

若者も倦み、疲れ、勇士もつまずき倒れようが

主に望みをおく人は新たな力を得

鷲のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れない。

## 祈り

憐れみ深い父。

その昔、主イエス・キリストは十字架で死なれ、わたしたちのために救いを全うされたのち、アリマタヤのヨセフの備えた墓にみからだをいこわせられました。そして三日ののち、その所を栄光に輝く復活の場とされました。今、わたしたちは、深いみ旨によって召された若林政枝姉妹の遺骨（なきがら）をこの所に納め、終りのよみがえりを主によって待ち望みます。

主は恵みをもって、この姉妹をみ救いに入れ、尊い血をもってその生涯をきよめ、そのみからだなる教会につらならせてくださいました。今よりのち、わたしたちは住むところを異にしますが、主によって結ばれた交わりを堅く保ち、主の再び来たり給うことを望みとして生き、主の栄光をあらわす者とならせてください。また、わたしたちもやがて召される日には、この姉妹と共に主のみ前に立ち、限りなくみ名をほめたたえることを得させてください。

主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン。